

令和 3 年 6 月 29 日

広島大学両生類研究センター 新バイオリソース棟  
竣工に伴い、看板除幕式を行います

広島大学両生類研究センターは、カエルやイモリの研究を専門とする世界四大研究所の 1 つです。文部科学省が推進するナショナルバイオリソースプロジェクトの中核拠点として、進化や生態、再生、遺伝病等の研究を展開する傍ら、研究用の貴重なカエルやイモリを国内外の大学等に提供しています。

この生物資源（バイオリソース）事業を強化するために、鉄筋 3 階建の新棟が完成しました。1 階にイモリやアホロートル、アフリカツメガエルの飼育室、2 階にネッタイツメガエルの飼育室を備え、巨大な水循環濾過装置を稼働させることによって、総計 1 万匹以上を飼育繁殖させることができます。

また、3 階には、動物を生かしたまま細胞を観察できる顕微鏡室や、遺伝情報の大規模解析装置をもつゲノム解析室、ポップな内装の会議室を備えています。まさに世界に誇るオンリーワンの共同研究施設です。

記

日時：令和 3 年 6 月 29 日（火）11 時 30 分～11 時 45 分  
※学長定例記者会見後

場所：東広島キャンパス 両生類研究センター前

- 次第： 1. 開式の辞  
2. 越智学長 挨拶  
3. 荻野両生類研究センター長 挨拶  
4. 看板除幕  
5. 閉式の辞

※ 除幕式終了後、新バイオリソース棟の施設公開を実施いたします。  
(30 分程度)

【お問い合わせ先】

両生類研究センター  
センター長・教授 荻野 肇  
TEL:082-424-7482  
E-mail: oginohaj@hiroshima-u.ac.jp



<広島大学両生類研究センター 新バイオリソース棟について>

【建物名称】 広島大学両生類研究センター バイオリソース棟

【建物概要】 鉄筋コンクリート造 3階建  
 建築面積 226.35 m<sup>2</sup>  
 延床面積 461.38 m<sup>2</sup>  
 2020年9月着工、2021年3月竣工

【各フロア概要】

3F	共同利用共同研究エリア イメージング室、顕微鏡室、ゲノム解析室、サーバー室、会議室、給湯室
2F	飼育エリア（ナショナルバイオリソース専用） ネットイッメガエル飼育室
1F	飼育エリア イベリアトゲイモリ飼育室、アホロートル飼育室、アフリカツメガエル飼育室、排水処理室

【建物外観】

